

ROBARK COLOR CONTROL PATCHES © The Timen Company, 2000

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 B 13 14 15 17 18 19

狂歌百人一首
蜀山人著

利9
3592

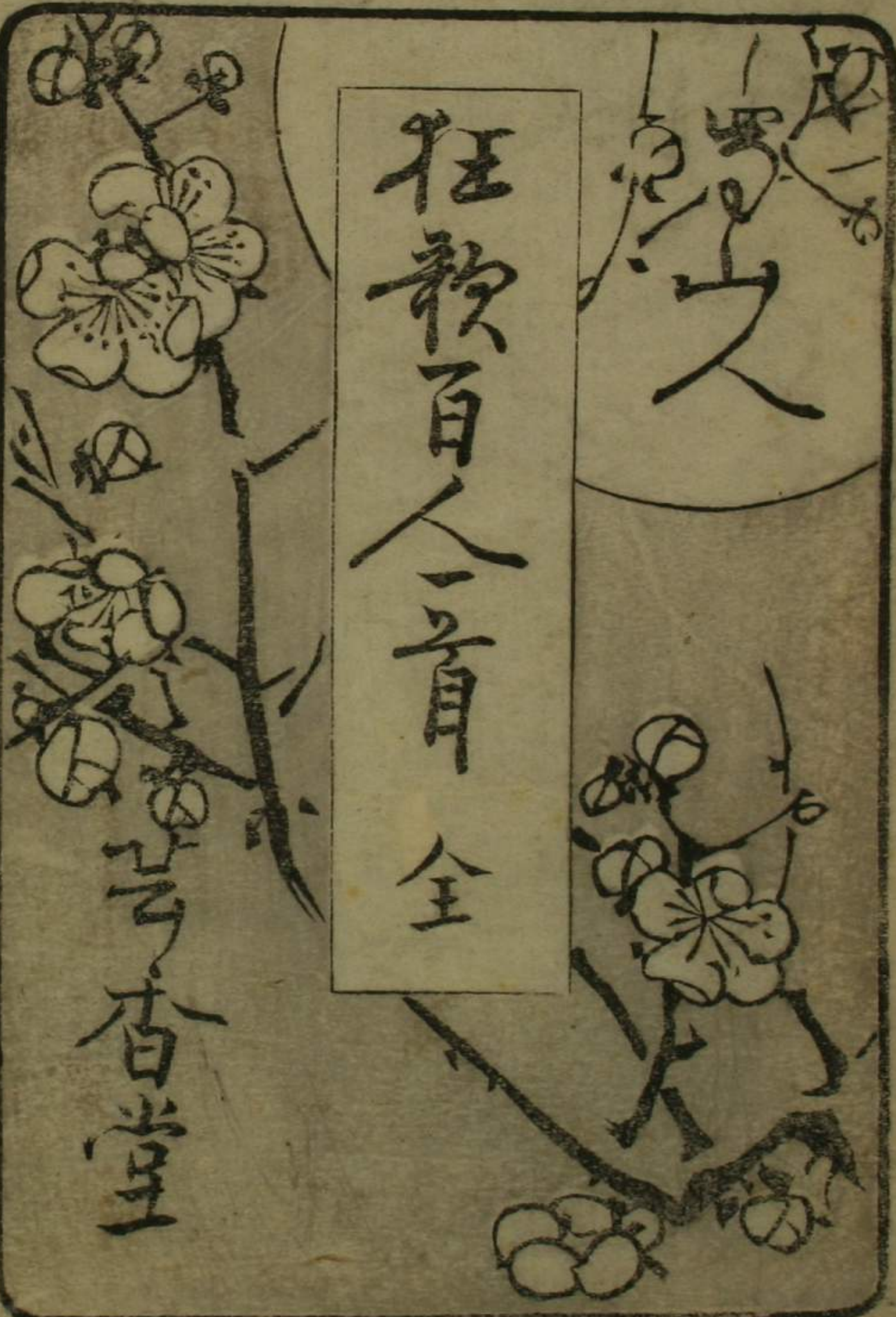
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
TAJIMA JAPAN

利
3592

89

狂歌百人一首全

狂歌百人一首全



香堂

持丸

野見

持丸

大正五年八月八日寄
室井平藏氏贈

天智天皇

海子田のさくら菴の

歌ふらふらさくら

雪の降る

持丸

持統天皇
いづれも洗濯の
うさでいふまじ
お統天皇

村人丸
あしはまの
あしはまの人丸
歌うま

少邊赤人
白のふしの御返
赤もこの鼻の
きりきり

様かしたま
うく鹿の声は
海ぐこしは
いづれか

中納言家持

其うまよきと

うま高の白

初ご文

世

安信仲磨

仲磨といふ

達者な

いづ

毒撰の序

わづ菴ハ都の名に
とてしつと申あはれ
子せ富うり信

五

小野小町

小野子教の流
女
か

蛸丸

甲の殻のこぼれを
とろしのお粉を
いふまゝに

六

桑の葉 百玉

うすく切った桑の葉を
こきしとすお粉を
海子に

河百九十九

信孝子

カ

三

光孝二方皇

孝

甲

中

中細之新平
りよの極の
ふふふふふ
今ゆかふ人

右息業守朝長
于早振神代
御趣向
右五中將

藤原ぬりおた

心くさくさ

住人の岸

顔は

+

伊勢

あまのこ

伊勢の

よき

とら親王
まむのり鯉あつり
まむ鯉おひさくさくさ
のまむさく思ふ

まむ性法師
いそんさくちがさくさ
まむあままむ性法師
まむさく法師の

文彦康秀

今さらよちのちの袖の

きりぎりすむらぎの

あしきりぎりす

十一

大内ナ里

夕にけりしはなは

食ふはしはなは

しはなは

葉子家

ふらびふらびと取敢す

年向少い其うとう

と心残りさう

三條大ちか

と修子大ちか

前よりわら河名つね大

かゝるうぐさ

貞信公

小舎よりおのりて

ゆきふらふ自見

御色彩と見

中納言

泉下より

の陣の

あし

徳字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

少里の字一ノ朝字

ちよちよ
右のついでに
ついでに
おとよ

六

是則
朝がけの
はらけ

道引樹
皆うたけしけ赤地の
しげきりあきぬ
紅葉のころ

紀左尉
久しききりあきぬ
しげきりあきぬ
しげきりあきぬ

藤百興之風

堆とく仲人さ

高の子耐姥子

あつたはる人

紀貫之

人といふは

母といふは

さといふは

清色深養父

且のよらよら育み

くほらげま舞ふと

多きゆらん

文彦朝康

ふみゆきゆのこころ

流しゆくあはれ

ふぎちらふ

右列

カキタテニシテ

誓言

カキタテニシテ

二十

参議等

徳和

尾原

カキタテニシテ

Handwritten text in cursive script, enclosed in a rectangular border. The text is arranged in four vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and fluid.

#1

Handwritten text in cursive script, enclosed in a rectangular border. The text is arranged in four vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and fluid.

中納言朝臣

丁人の子孫

其葉ははるかに

いづか

護徳

初

ふ

あ

曾祢好忠

由良子とて海多井人

多子とて井多井人

塩水とのむ

惠慶法師

八車とて海多井の

多子とて惠慶法師の

ちとて自とて

酒車

ろくろ

ろくろ

ろくろ

大沖舟能宜新大

清らかなる海を渡る

く宜が鼻をく

く

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤原公方

藤五郎道行伝

明のついでに

御のついでに

朝の甲の時

廿七

石大の道行伝

酔ついでに

あついでに

ついでに

儀同之母

ノヲ物ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

リノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

今ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

共

大納言

備ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

人ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子

和泉式部
あまのまはりの
ま今一
達

紫式部
あまのまはりの
初

大貳之伍

有あもつてのるんじ

た〜んてん〜んじ

〜んてん〜んじ

三

赤除湯

赤除湯のるんじ

あ〜んてん〜んじ

月〜んてん〜んじ

式部内侍

大江山の野のさくら

とていづる酒谷の重子の

りぞいづるさくら

伊勢の輔

いづるのさくら

八重桜さくら

いづるさくら

柱中納言定頼

朝がけけいふのりま

定らるるるるるるる

戸子あづる

三十一

相模

いしほりぬ袖ご

あふみのとせ甲上

雨のり

三條後

あつてはつたてに

あつてはつたてに

あつてはつたてに

三

能因法師

あつてはつたてに

あつてはつたてに

あつてはつたてに

ヨロシク

ヨロシク

ヨロシク

茶

大納言

タ

音

一合

祐子内親王家紀伊
赤飯とらぶかきん
鳥かきんかきん袖の
ぬかきんかきん

世七

赤中納まはし房
高砂かきんかきん
かきんかきんかきん
かきんかきんかきん

法性入道宗廟白雲寺

法性入道宗廟白雲寺

關白とすらう

おさう

孝徳院

孝徳院

孝徳院

孝徳院

原 海 山 日

清 涼 心 境 妙 處 難 言
空 寂 無 聲 之 妙 處 難 言
丁 巳 年 仲 夏 月 日

方 白 雲 之 顯 補

空 虛 心 境 妙 處 難 言
影 一 竹 山 日

道周法原

おんしんけいごんごんごん

あふりふりふりふりふり

あふりふりふりふり

白王太后の御位

鞠子はまはるもの

あふりふりふりふり

あふりふりふり

西行法師

竹まきいふちり

強害が月の糸ま

きり

舜蓮法師

しらべのつらみ

下りては

海

白土門法のふり

うきうき
けしやののいり

一
けしやののいり

ふり
けしやののいり

白土門法のふり

うきうき
けしやののいり

一
けしやののいり

ふり
けしやののいり

穀ふつたての轉

可し先子お紀伊の邊

袖のまゝく穀ふつた

多き程り

後鳥極持政承安の頃

養子くや〜初め

〜子海鳥極どり

初〜起〜

二條尾流
袖の境
くつろぎの人
うらやま

鎌倉の
はら子
渚の
舟の
舟人

入道茶ちびた
元々よあ〜の庭の
雪ちり〜峰ら〜の
う〜の金玉

気長く

将中納言定家
定家ど〜の〜の〜
らぬ人〜の〜の〜
浦の夕ぐれ

正之位あり

風をくぐりぬぐの

いづれもむすむす

字の性もいづれ

後身相境

後身相境の

おもしろい

いづれも

百々子御教の
 順徳院
 出あひ

○ 羅山人 千々子門 乾坤

○ 今之十六 新仙并 中孝在 詠

天保五年八月
 以 齋 稿 通 順 慶 町 北
 柏 百 屋 末 古 衛

年一四六

